

「Safe Crew Project」のご紹介とご協力のお願い

認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)

理事長 鷺坂 長美

拝啓 暑さ厳しき折柄ではありますが、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)は、1999年に設立した団体で、設立当初からドクターヘリの全国展開を目標に活動してまいりました。2022年の香川県ドクターヘリの導入により、各都道府県にドクターヘリが配備され、現在では、全国で57機のドクターヘリが救急医療のみならず、地域医療の現場において、なくてはならない医療搬送手段の一つとして活動しています。ちなみに、2023年度では、出動実績は29,000件を超え、22,000人を超える方々の診療に関わっております。

そうした中、今年4月に発生した福岡県和白病院の医療搬送用ヘリの洋上不時着水事故により、医師、患者、患者家族の尊い命が失われるという痛ましい出来事がありました。わが国のドクターヘリ運航における安全対策の確立・強化は早急に対応しなければならない喫緊の課題です。

特に、ドクターヘリに搭乗し、日々私たちの命を救うべく最前線で活躍する医療クルー（医師・看護師）の皆様の安全確保は、何よりも優先されるべき課題です。万が一のことがあっても、彼らが自分自身を守り、患者やその家族の救命にあたる「洋上不時着対応訓練」は、早急に実施しなければなりません。実際、欧米では当たり前にこうした訓練が行われています。しかし、日本ではこうした訓練や安全装備に対して公的な補助もないうえ、訓練施設は国内（北九州）に1カ所しかなく、地域によっては高額な交通費もかかり、現在すべての訓練費用が個人負担になっています。

そこで、HEM-Netでは、医療クルーの「洋上不時着対応訓練」等に係る経費の一部を補助することとし、その財源確保のため、クラウドファンディングプロジェクト「Safe Crew Project ～ドクターヘリ医療クルーの命を守る洋上不時着対応訓練～」を実施することにしました。

本プロジェクトの詳細につきましては同封の資料をご覧くださいと存じますが、どうか、このプロジェクトの趣旨をご理解の上、できる範囲でかまいませんので、皆様方から関係各方面へのご紹介とご支援の輪を広げていただけますと私どもとしても心強い限りでございます。

皆様には、時節柄、どうかお体には十分ご留意されることをお祈り申し上げます。

敬具



推薦文



公益社団法人 日本医師会
会長 松本 吉郎 様

救急ヘリ病院ネットワーク（HEM-Net）が行う『Safe Crew Project』
～ドクターヘリ医療クルーの命を守る洋上不時着対応訓練～を推薦し、応援します。
ドクターヘリ救急では、私たちの同志である医師・看護師が日々命を救うために懸命に奮闘しています。彼ら彼女たちの安全・安心な運航体制の確立は喫緊の課題です。
HEM-Net には、何としてもこのプロジェクトを成功させ、明日の地域医療、安心できる医療体制づくりに貢献されることを願います。



認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク 前会長
元警察庁長官、元駐スイス日本国大使
国松 孝次 様

ドクターヘリに搭乗して救命救急活動に当たる医療クルーに対して洋上不時着時対応訓練の受講に要する費用を助成するという本プロジェクトの意義を高く評価します。
ドクターヘリが洋上に不時着するなどということは、めったに起こることではないかも知れませんが、しかし、先般、現実には救急活動に従事中的ヘリが洋上に不時着した例が起きました。
安全の確保に死角があることは許されません。万が一に備えて常時訓練を積んでおくことの重要性は強調して、し過ぎることはありません。
本プロジェクトが、多くの方々の支援を得て充実した形で実施され、ドクターヘリの安全運航の確保に資するものになることを期待いたします。



学校法人 藤田学園
理事長 星長 清隆 様

医科大学として、次世代の医師・看護師の育成に携わる私たちは、現場での安全教育の重要性を強く認識しています。認定 NPO 法人 救急ヘリ病院ネットワーク（HEM-Net）による「Safe Crew Project」は、ドクターヘリに従事する医療クルーが洋上不時着時にも安全を確保できる力を養う貴重な機会です。教育機関の立場からも、本プロジェクトの意義を深く支持し、多くの方々のご賛同とご支援を心よりお願い申し上げます。

Safe Crew Project
～ドクターヘリ医療クルーの命を守る、洋上不時着対応訓練～
実施要項

実施主体：認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net)

プロジェクトの概要：

ドクターヘリに搭乗する医療クルー（医師・看護師）が、洋上不時着対応訓練等を受けられるよう支援します。

目標金額：1,000万円

使途：

- ・洋上不時着対応訓練等の受講費用
- ・医療クルーの装備などの備品費
- ・広報活動費
- ・事務局運営費、管理費

プロジェクト実施期間：

2025年6月15日（日）～8月31日（日）まで

方法：

- ・HEM-Netへの直接寄付 FAXまたはフォーム入力<https://forms.gle/rXw5Yji8Yv1xWq4c9>
- ・CAMPFIREからの支援 <https://camp-fire.jp/projects/852501/view>

寄付：

- ・個人：1口1万円～（CAMPFIREからの支援は1口5千円～）
- ・企業・団体：1口10万円～

寄附金控除 税制上の優遇措置について こちらの寄付は控除の対象となるため、企業の方は寄付から約1ヶ月後、個人の方は12月中旬までに寄附控除領収書を送付します。

- ・個人の方（所得税・住民税） 認定NPO法人への寄附金として所得税・住民税の寄附金控除の対象となります。詳しくは自治体の該当窓口へお問い合わせください。
- ・法人の方（法人税） 認定NPO法人への寄附金として法人税の損金算入の対象となります。

返礼品：

本プロジェクトの活動報告書をお送りします。

また、企業・団体名をHEM-Netホームページ、CAMPFIREページに掲載させていただきます。

お問い合わせ先：

〒102-0082東京都千代田区一番町25番 全国町村議員会館内

救急ヘリ病院ネットワーク事務局：info-cf@hemnet.jp

HEM-Netホームページ：<https://hemnet.jp/crowdfunding>

Instagram https://www.instagram.com/hemnet_jp

X(旧Twitter) https://x.com/hemnet_jp

YouTube <https://www.youtube.com/@HEM-Net-1999>

年 月 日

認定特定非営利活動法人
救急ヘリ病院ネットワーク（HEM-Net）御中
〔FAX〕 03-3264-1431

住 所
氏 名（法人名）

Safe Crew Project寄付申込書

私は「認定特定非営利活動法人 救急ヘリ病院ネットワーク」に、下記の通り申し込みます。

記

1. 口数及び金額 ※（法人、団体）： 一口 100,000円 （個人）： 一口 10,000円

【法人・団体】（口数： 口）（金額： 円）

【個人】（口数： 口）（金額： 円）

2. 連絡先

電話番号 _____

FAX番号 _____

E-MAIL _____

3. ご担当者（法人又は団体にてお申し込みをされる場合のみご記入下さい）

所属名

担当者名

4. 申し込み方法

(1) この申込書にご記入の上、FAXもしくはフォーム入力にてお申し込み下さい。

・事務局FAX番号 03-3264-1431 メールアドレス info-cf@hemnet.jp

(2) 郵送にてお申し込みをなさる場合は、この申込書を下記にお送り下さい。

・〒102-0082東京都千代田区一番町25番 全国町村議員会館内
救急ヘリ病院ネットワーク事務局



5. 振込先

振込は、下記のいずれかの口座宛にお願い致します。お手数料をおかけいたしますが、手数料はご負担ください。

振込まれた口座を√印でお示し下さい。当方で振込みを確認後、手続きをとり領収書をお送り致します。

振込先	(√)	(銀行名)	(支 店)	(口座番号)	(口座名義)
		三井住友銀行	麹町支店	普通 8661149	特定非営利活動法人 救急ヘリ病院ネットワーク
		三菱UFJ銀行	麹町中央支店	普通 1334188	
		みずほ銀行	麹町支店	普通 8095856	
		ゆうちょ銀行		00180-4-722082	特定非営利活動法人 救急ヘリ病院ネットワーク

※ネットバンク・ATMの場合 →トクビ）キョウキョウヘリビョウの口座名義（正式名称）で表示されますが振込可能です。

Safe Crew Project

ドクターヘリの安全を 私たちで支えたい！

ドクターヘリ医療クルーの命を守るプロジェクト始動



ドクターヘリに乗るすべての医師、看護師が
洋上不時着対応訓練を受けられる体制へ！

＼プロジェクト詳細はこちら／



認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク HEM-Net
クラウドファンディング事務局